



「食を活かした元気な石巻」都市宣言

平成21年12月4日制定

宣言趣旨

食は、人が生きていくためにはなくてはならない命の源みなもとです。

私たちのふるさと石巻は、碧い海あおと緑の山々、そして悠久ゆうきゆうの大河いだに抱かれ、はるか縄文じょうもんの昔から豊かな食の恵みを人々に与えてきました。

北上川流域ひよくの肥沃な耕土は、「ひとめぼれ」「ササニシキ」はもちろん、いちご・トマト・きゅうり・せり・ほうれんそう・つぼみ菜・スリムねぎなどの一大産地となっています。また、畜産では、宮城県の代表的な基幹種雄牛きかんしゅうぎゅう「茂洋号しげひろごう」のブランド化が進んでいます。

さらに、世界三大漁場の一つ金華山沖は、かつお・いわし・さばなどの水産資源の宝庫であり、沿岸部では、かき・ほたて・ほや・のり・銀ざけなどが養殖され、広い汽水域きすいいきには「べっこうしじみ」が生息し、近代捕鯨の地、牡鹿からは鯨食文化を全国に発信しています。

石巻は、まさしく「食材王国みやぎ」の一翼いちよくを担っているのです。

私たちは、ふるさとが与えてくれる豊かな食の恵みと、先人たちが今に伝えてきた「おくずかけ」「ずんだ餅」「からし巻」などの郷土料理、さらに私たちが育はぐくんできた「おもてなしの心」を大切にしながら、健康と活力と魅力ある地域づくりを進めることを決意し、食たがに携たがわるすべての人々にエールを送り、ここに「食を活かした元気な石巻」を宣言して、次に掲げる7つの約束を実行します。

7つの約束

- 1 規則正しくバランスのとれた食生活を実践します。
- 2 「いただきます」「ごちそうさま」と、食に感謝します。
- 3 郷土の誇りである伝統的な食文化を大切にします。
- 4 地元の「食」の素晴らしさを知り、地場産物の活用を進めます。
- 5 地域の豊かな食材はぐく もりさとうみを育む森里海の自然を守り、次世代に伝えます。
- 6 「食」の安全・安心に関する知識を高めます。
- 7 「食」の多様性を尊重し、異なる文化の理解を深めます。

